

科目名	キャリアデザイン1						年度	2026	
英語科目名	Career Design 1						学期	前期	
学科・学年	放送芸術科 1年次	必/選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	笹本 篤、高橋昂太郎		教員の実務経験	有	実務経験の職種		放送業務		

【科目の目的】

映像業界への就職に向けて、入学時よりも業界へ興味を持ってもらう。
 様々な職種を知り、業界・企業研究等が自発的に行えるようにすることを目的とする。

【科目の概要】

就職など進路に関わる知識習得・情報収集などを学びます。

【到達目標】

放送芸術科の学生として2年間過ごしていくうえでの自覚や意識を理解する。普段の授業や実習での態度や姿勢を学ぶ。放送業界の全体の職種や将来の方向性を意識する。社会人になるマナーや知識を身につける為に、全員がビジネス能力検定ジョブパス3級合格を目標とする。

【授業の注意点】

この授業ではキャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック 評価	レベル3 優れている	レベル2 ふつう	レベル1 要努力		
到達目標 A	毎週の連絡事項を把握しており、メモやスケジュールにまとめている	毎週の連絡事項を把握している	連絡事項を把握していない		
到達目標 B	学科の基本ルールを理解し、率先してルールを守る	学科の基本ルールを理解している	学科の基本ルールを理解していない		
到達目標 C	テレビ業界の様々な仕事を把握し、自分の志望する職種との違いを理解している	テレビ業界の様々な仕事を把握している	テレビ業界の様々な仕事を理解していない		
到達目標 D	映像業界全般の仕事について理解し、それぞれの違いについて説明できる	テレビに限らず、映像業界全般の仕事について理解している	映像業界全般の仕事について理解していない		
到達目標 E	業界研究を行い、志望企業がある	業界研究を始めている	業界研究を始めていない		

【教科書】

資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。

【参考資料】

学科から配布

【成績の評価方法・評価基準】

試験と課題を総合的に評価する。自己分析シート提出。積極的な授業参加度、授業態度によって評価する

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		キャリアデザイン1			年度	2026
英語表記		Career Design 1			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	学科理解①	放送芸術科の基本ルールを理解する	1 連絡事項伝達	毎週の連絡事項を理解している	3	
			2 放送芸術科マニュアル	放送芸術科のルールを理解している		
2	SNSについて	SNSを正しく使用する	1 連絡事項伝達	毎週の連絡事項を理解している	3	
			2 SNSの利用について	SNSの正しい使用方法について理解している		
3	ビジネス著作権検定BASIC 対策①	ビジネス著作権検定BASIC取得に向けた対策授業	1 連絡事項伝達	毎週の連絡事項を理解している	3	
			2 著作権基礎	著作権の基礎を理解している		
4	ビジネス著作権検定BASIC 対策②	ビジネス著作権検定BASIC取得に向けた対策授業	1 連絡事項伝達	毎週の連絡事項を理解している	3	
			2 著作権基礎	著作権の基礎を理解している		
			3 模擬試験	本試験に向けて試験の傾向を理解している		
5	ビジネス著作権検定BASIC	ビジネス著作権検定BASIC試験実施	1 連絡事項伝達	毎週の連絡事項を理解している	3	
			2 試験実施	試験に参加し合格をする		
6	テレビ業界理解①	業界の仕事を理解する(音楽番組について)	1 連絡事項伝達	毎週の連絡事項を理解している	3	
			2 音楽番組の仕事	音楽番組に関わる業界の職業を理解している		
7	テレビ業界理解②	業界の仕事を理解する(スポーツ中継について)	1 連絡事項伝達	毎週の連絡事項を理解している	3	
			2 中継の仕事①	スポーツ中継における仕事内容を理解している		
8	テレビ業界理解③	業界の仕事を理解する(報道・企画中継について)	1 連絡事項伝達	毎週の連絡事項を理解している	3	
			2 中継の仕事②	スポーツ中継以外の中継業務に関して理解をしている		
9	テレビ業界理解④	業界の仕事を理解する(マスター・回線センターの仕事)	1 連絡事項伝達	毎週の連絡事項を理解している	3	
			2 マスターとは	テレビ局マスターの仕事を理解している		
			3 回線センターとは	テレビ局の回線センターの仕事を理解している		
10	テレビ業界理解⑤	業界の仕事を理解する(報道の仕事について)	1 連絡事項伝達	毎週の連絡事項を理解している	3	
			2 報道とは	報道の仕事について理解している		
11	業界理解①	テレビ業界・コンサート(舞台)業界に関わる業務について、それぞれの特徴を映像視聴を通して理解する	1 連絡事項伝達	毎週の連絡事項を理解している	3	
			2 特殊効果について	特殊効果の仕事内容を理解している		
12	業界理解②	テレビ業界・コンサート(舞台)業界に関わる業務について、それぞれの特徴を映像視聴を通して理解する	1 連絡事項伝達	毎週の連絡事項を理解している	3	
			2 音響 (PA) について	音響 (PA) の仕事内容を理解している		
13	業界理解③	テレビ業界・コンサート(舞台)業界に関わる業務について、それぞれの特徴を映像視聴を通して理解する	1 連絡事項伝達	毎週の連絡事項を理解している	3	
			2 舞台装置 (機構) について	舞台装置 (機構)について理解している		
14	業界理解④	テレビ業界・コンサート(舞台)業界に関わる業務について、それぞれの特徴を映像視聴を通して理解する	1 連絡事項伝達	毎週の連絡事項を理解している	3	
			2 制作 (制作進行) について	制作 (制作進行) について理解している		
15	業界研究基礎	業界研究を行う	1 連絡事項伝達	毎週の連絡事項を理解している	3	
			2 業界研究	前回までの授業で紹介した業界の仕事を理解している		
			3 企業研究	企業研究を進んで行うことができる		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等